

# 市政そとが



# 知りたい

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることができます。

この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナーや図書館に備えつけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。



## 赤見台近隣公園を潰しての病院誘致の見直し

おじいちゃん 菅野 博子

近隣公園は、住宅地と一体で整備された。災害時の避難場所であり、30年経って木々も育ち、多くのイベントが行われ、子ども達から大人まで地域住民の唯一の癒しの場となっている。近隣公園を潰しての総合病院の誘致計画は、住民の理解は得られない。見直しを。

約3000㎡は公園として再整備を行い、これを引き続き避難場所に指定する予定です。

公募もせず、15億円相当の土地を、上尾中央医科グループへの無償貸与の根拠は。

市が求める第二次救急や小児医療・分娩が可能な産婦人科を含めた総合病院誘致を進める中で、公益上の必要性を認め、病院用地の無償貸与を考えています。

住民から見直しの提訴がされている。どう対応するのか。

違法法、若しくは不正、不法行為はなく、請求の棄却を求めます。

## 自転車レーンの整備について

かいいんたい 岡田 恒雄

本市の平成25年1月から12月までの事故件数は431件で死亡者4人中、自転車利用者が1人。市内を自転車で安全に通行できる空間をつくるため、自転車通行帯を設置し、走行環境を整備し、市の都市交通体系の中で重要な手段として位置づけ、自動車に依存しない交通体系を構築する都市が増加している。本県は、自転車保有率が最も高い自転車王国で、自転車の利用が最も盛んであるが、自転車での目的地まで快適に走行できる連続した自転車ネットワーク路線、自転車レーンの整備を進める考えは。

市では、歩行者の安全性、快適性の向上、及び自転車の安全性、快適性、走行性の確保を基本方針とし、自転車の交通量が多く、歩道内に歩行者と自転車が混在している路線としてけやき通りと国道17号から免許センターまでの775mの両側を整備していきます。

## 小・中学校の省エネルギー等に関する教育

鴻創会 金子 雄一

現状の内容と今後の展開は。環境教育副読本「エコアップこのす」を活用しながら、各教科や学校行事などで取り組んでいます。ごみ処理場の施設見学等を通して、節水や節電、ごみの分別、リサイクル等について学習したり、グリーンカーテンやエコライフDAYに参加したりしています。今後も児童生徒が環境について正しい理解を深め、自ら進んで環境を守るための行動がとれるよう環境教育の充実に努めます。

3市町合併後の職員体制の経過状況と今後の方向性は。

鴻巣市定員適正化計画を策定し推進した結果、合併時の職員数880人から本年4月1日で704人となり、700人体制の目標をほぼ達成しました。今後も700人体制を基本に市民サービスの向上に努めます。

○その他行った質問  
・中小企業の省エネルギー対策等

## 議会答弁と市民への 回答の違いはなぜ

やさしい改革 加藤 久子

## 工事入札不調の対応 情報発信の状況

公明党 橋本 稔

## 通所介護・訪問介護の 要支援者の施策は

鴻友会 頓所 澄江

## 新地方公会計の整備を

鴻業フロンティア 長嶋 元種

## 受領委任払いの導入は 介護予防にロコモ対策

公明党 川崎 葉子

問 鴻巣駅東口再開発事業費154億900万円に対し、本市の投下額を議会答弁では、43億4000万円。市民へは36億493万円。同じ内容の質問に対し、金額が違うのは。

答 議会答弁は、映画館、市民活動センター、図書館などの関連事業を含めた額、市民へは、その整備費は含まず、また、都市開発資金貸付金は、市経済分控除後の額となっており各々の質問に応じた正しい金額です。

問 ㈱エルミ鴻巣の資本金は登記上、平成24年9月5日・8億2350万円、平成25年3月19日・1億円となっている。減資の理由と7億2350万円の使途は。

答 資本金8億2350万円となると会社法に規定する大会社となり、会計監査人への報酬や事業税の負担が重くなるため、経費節減のため行いました。減資分は資本準備金としました。

問 全国的に工事請負契約の不調が多くなっているが本市の状況と対応策はどうか。

答 25年度は入札件数224件の内27件が不調で24年度に比べて増加しています。原因として、発注総量が多かった中で、入札の集中した後半に辞退が相次いだことが大きな要因と考えられます。不調に少しでもならないよう早期発注や分散発注に努め、計画的に執行していきます。

問 情報発信施策をツイッターだけでなくフェイスブックの導入。また戸田市同様に予防接種管理システムの導入ができないか。

答 近隣市の導入状況、その効果を見てフェイスブック等の導入を調査研究していきます。本市の予防接種管理は、保護者への説明として「接種のお知らせ」等の案内を送付しています。メール配信で接種日を連絡する戸田市のシステムですが、戸田市の事例や国の動向を見て研究していきます。

問 要支援者が介護予防給付から外され、地域支援事業に移行。介護予防通所介護や訪問介護を利用されている方が、サービスの質・量が確保され、利用料金も変わらないサービスの提供を切実に希望している。要支援者の今後の施策は。

答 介護事業者による既存のサービスの利用は可能であり、現行制度の中で、要支援者が引き続き、専門的サービスの利用はできるものと認識しています。

問 介護保険制度の改正案では、平成29年度末で予防給付の通所介護と訪問介護が終了。平成30年4月からの方向性は。

答 介護予防の通所介護・訪問介護の受け皿として、地域支援事業の新しい総合事業で対応できるものと考えています。

○その他行った質問

- ・子ども・子育て支援事業計画
- ・子ども・子育て支援新制度
- ・地域型保育事業の基準は
- ・空き家（シニア人材）の活用

問 総務省の「今後の新地方公会計の推進に関する研究会」は、今年の2月～3月にかけて「地方公共団体における財務書類の作成基準に関する作業部会報告書」「地方公共団体における固定資産台帳の整備等に関する作業部会報告書」を公表、4月30日には「今後の新地方公会計の推進に関する研究会報告書」を公表した。総務省は4月30日付で全国の知事等に対し「今後の地方公会計の整備促進について」との通知をしたが、今後どう取り組むのか。

答 財務書類等の作成については今後総務省が具体的な要領等を作成し、来年1月を目途に自治体に通知します。財務書類は、全国自治体の内、18%が整備済であり、これらの団体や県等に対する調査・研究を行い、公会計に関する各種研修などにも積極的に参加するなど職員の高質の向上に取組み、財政の効率化適正化を図ってまいります。

問 介護保険による住宅改修や福祉用具購入で、現在の償還払い（立て替え）では経済的負担が重いので、1割分の負担で済む受領委任払いにできないか。

答 住宅での生活を支援し、引き続き、居宅での暮らしを支える重要なサービスと認識していますので、受領委任払い制度導入については今後検討します。

問 ロコモ（ロコモティブシンドローム＝運動器症候群）対策は。

答 ロコモの予防と改善には早めの対処が必要と考え、今年度は「脳と体が若返る」バランスアップ教室をこれまでのコースのほか、事前申し込み不要の単発でも14回予定しています。栄養改善については職員出前講座「おいしく食べて元気いきいき食生活」等で啓発していますが、今後ロコモに対する周知啓発を行っていきます。

○その他行った質問

- ・大雨対策
- ・がん検診のコール・リコール等

水質汚染事故対策マニュアル・市の鳥の指定

鴻友会 織田 京子

問「鴻巣市水質汚染事故対策マニュアル」が今回策定された。しかし事故が起きた時の対応は明記されているが市民への周知方法等は別のマニュアルを見ないとわからない様になっている。ページ数を増やしても事故対策マニュアルに載せるべきだと思つが見解は。

答市民への周知方法等についてもマニュアルに明記していきます。

問市の鳥をコウノトリに指定し、環境・子育て・少子化対策のシンボルとしてはどうか。

答今後、基本計画を策定し、飼育に関して具体的な方針を決定した後に、市の鳥としてコウノトリを指定するかどうか議論することになるうかと考えます。



今後のこのす花コン自治会の地域懇談会

鴻創会 坂本 国広

問今年度の婚活支援事業は。

答鴻巣市観光協会の主催となります。市内の他のイベントとの同時開催で、募集人数は男性15名、女性15名の予定です。

問市民が主役のまちづくり地域懇談会の内容は。

答各地域より10名程度の自治会長等と課長級職員5名で実施します。市の施策を説明し、地域の課題を把握します。6月14日から21日の土、日曜日に、市内の公民館等10会場で実施します。

問退職した市職員の自治会参加や地域担当職員の設置は。

答市職員には、地域活動への積極的な参加を推進しています。退職した市職員が、業務で培った経験を地域の中で生かしていくことは大変重要なことで、退職時の懇談会でもお願いしています。地域担当職員については、

地域懇談会で地域の実情や課題を把握し、公民館、生涯学習施設の職員を中心に、職員の地域担当について研究しています。

公共施設の災害対策

かいえんたい 大塚 佳之

問昭和56年に新耐震基準が定められた。教育施設を含めた市内公共施設の耐震診断結果に基づく今後の対応は。

答市内には、倉庫や車庫を除き約130を超える対象建物があり、5年前に策定した改修計画により、順次進めています。小

中学校の校舎及び体育館は、優先して取り組み平成25年度で完了しました。現在は、総合体育館耐震補強等改修工事に着手しています。耐震診断の結果、耐

震化の必要のない施設及び新耐震基準内の施設につきましては、築20年を経過した施設、今

後長期にわたり使用する施設、構造が鉄筋鉄骨の施設、災害時の避難所指定の施設の4分類により対象となる施設を選定し、

順次改修工事に対応していきます。現在建設中の本庁舎別棟については、構造体の耐震性や制震性・耐久性が高いPC圧着関節工法を採用しています。

地域支援事業最低でも介護保険給付と同様に

コスモスクラブ 中野 昭

問平成27年4月からスタートする第6期介護保険では、要支援

1及び2については、介護保険給付サービスからはずれ、鴻巣市が実施主体となる地域支援事業となる。そこで、移行後も訪問介護、通所介護について、最

低でも介護保険同様の給付サービスを維持すべきと考えるが執行部の見解は。

答既存の介護事業所による訪問介護や通所サービスは、移行後も現行の水準は維持されるものと考えています。

問国は子ども・子育て支援新制度においての質の改善、とりわけ職員配置の改善を決めている。今回の国基準に対する本市の公立保育所における職員配置の対応は。

答本市では国の基準に基づき配置していますが、1歳児に対しては、4人に1人の職員配置で国の基準を上回っています。今後

も国の基準に基づき適正な人員配置に努めていきます。

小中学校の夏休み短縮データヘルスの推進

鴻創会 並木 正年

問学習指導要領の改訂により授業時数が増加した(小学校で

278時間増、中学校で105時間増)エアコンの導入により夏休みを短縮する自治体が増えてきているが、本市の方向性は。

答上尾市・桶川市・戸田市は今年度から夏休みを5日間短縮し

8月25日から2学期を予定しています。本市では今後、児童・生徒の実態や保護者の意向等の調査を行い、研究していきます。

問医療費適正化に向けて今年度、県が新たに取組む健診データやレセプト等を活用した糖尿病重症化予防事業への取り組みは。

答県の「糖尿病性腎症重症化予防事業」に係る本市の参加要望が採択された場合は、今年度はレセプトや特定健診データを分

析し糖尿病治療の未受診者と治療中断者へ受診勧奨を実施します。来年度は重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、糖尿病の重症化予防に積極的に取り組んでいきます。



歯科検診

鴻創会 田中 克美

問 昨年12月鴻巣市議会初めてとなる議員提出議案として、全員賛成のもと可決された「鴻巣市歯科口腔保健の推進に関する条例」が今年1月1日に施行され、はや半年になろうとしている。新年度も始まり、国・県以上の取り組みを実施するのではないかと期待している。鴻巣市の取り組み、方向性は。

答 現在、本市におきましては、40歳以上の方々を対象として成人歯科検診を毎年実施しており、昨年度は、124名の方が受診されました。より多くの皆さんに受診していただくため、今年度は、受診期間を1ヶ月間延長し、6月から翌年3月までの10ヶ月間といたしました。さらに、平成27年度には通年受診ができるよう現在、鴻巣地区歯科医師会と調整を行っているところです。今後、成人を中心に生涯を通じた歯科保健対策の推進に向け、更なる周知・啓発を行ってまいります。

吹上地域の公民館、生涯学習施設の充実

コスモスクラブ 阿部 慎也

問 吹上地域における当該施設の空白地についての対応は。

答 鴻巣、吹上、川里における公民館、生涯学習施設配置のバランス、人口規模などを考慮すると、南側（吹上町役場跡地）の複合施設及び吹上北側（北新宿区画整理地内）の生涯学習施設の2ヶ所が望ましいと考えます。

問 北新宿の生涯学習施設に体育施設を設けない事が決定した現在、JR高崎線北側に体育施設が必要と考えるが見解は。

答 体育施設については合併特例事業の進捗状況や、3地域の地域事情などを総合的な見地から判断して決定してまいります。

問 吹上地域の社会体育施設はコスモスアリーナしかない。自転車の場合、長い坂道を押して登ることになるが、高齢化社会における当該施設の利便性は。

答 ご不便をおかけしていることは認識しています。立地上の問題とご理解いただきたいと思います。

# 提出議案とその結果

（平成26年6月定例会）

議会では上程された議案を、それぞれが関連する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審議を重ねます。その上で、各議案に対する賛成・反対の立場を起立によって表明します。

議案番号	議案名	議決結果	鴻創会					鴻友会					かいえんたい		公明党		鴻巣フロンティア	コスモスクラブ	おりづる	やしの改選	新議会						
			坂本 国広	金子 雄一	並木 正年	野本 恵司	金澤孝太郎	福田 悟	坂本 晃	田中 克美	頓所 澄江	矢部 一夫	織田 京子	谷口 達郎	羽鳥 健	秋谷 修	大塚 佳之	岡田 恒雄	川崎 葉子	橋本 稔	潮田 幸子	中島 清	長嶋 元種	阿部 慎也	中野 昭	菅野 博子	加藤 久子
第40号	人権擁護委員の推薦について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第41号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市税条例等の一部を改正する条例）	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第42号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第43号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第44号	財産の取得について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第45号	工事請負変更契約の締結について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第46号	鴻巣市立中学校の武道場の利用に関する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第47号	鴻巣市職員の配偶者同行休業に関する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第48号	市道の路線の廃止について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第49号	市道の路線の認定について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第50号	鴻巣市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第51号	平成26年度鴻巣市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第52号	平成26年度鴻巣市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第53号	平成26年度鴻巣市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第54号	鴻巣市監査委員の選任について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第55号	工事請負契約の締結について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議請第1号	「医療・介護総合法案」の撤回を求める意見書提出に関する請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	キ	●	●	●

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、-は本人に関する人事案件のため採決に加わらず ※議長は採決に加わらず

**お知らせ** インターネット中継 平成26年6月利用統計(アクセス数) ライブ中継444件 録画中継424件

インターネット中継をご利用ください。広く市民の方々に市議会をご理解していただけるように、本会議の「生中継」と併せて「録画中継」も実施しています。傍聴に来ることができない場合でも、お好きな時間に本会議を録画でご覧いただけます。